

# 涸沢談話会

## 第19回 上高地談話会

みなさん 一緒に上高地の将来を考えましょう!

日時 ● 2013年7月3日(水)~4日(木) <1泊2日:涸沢ヒュッテ泊>

7月3日(水) 15:00 涸沢ヒュッテ 集合

7月4日(木) 朝食後 涸沢ヒュッテ 解散

※行程が心配な方はご連絡ください。

内容 ● 7月3日(水) 涸沢ヒュッテ集合後

**ミヤマシジミは外来植物を寄主として分布を拡大する?**

信州大学大学院修士課程 尾崎絵理

**山地から低地まで分布するチラカゲロウの個体群構造と遺伝子構造**

信州大学大学院博士課程 斎藤梨絵

**チョウたちから上高地の歴史を探る**

信州大学山岳科学総合研究所 江田慧子

参加費 ● 9,000円(宿泊費、保険料)

申込方法 ● 郵便、FAXまたは電子メールで、次の事項を明記の上、お申し込みください。

- ①氏名 ②性別 ③年齢 ④登山経験年数 ⑤住所 ⑥自宅電話番号 ⑦日中の連絡先電話番号
- ⑧緊急時連絡先(参加者以外で緊急時に連絡できる方の氏名、住所、電話番号)

しめきり ● 2013年6月14日(金) 必着

### 注意事項

標高1,600mの横尾から2,300mの涸沢まで、標高差700m、距離片道5km、所要時間約3時間の登山です。コースには残雪もあります。十分な心構えと装備でお越しください。なお、上高地から横尾までは標高差100m、距離片道10km、所要時間約3時間です。

詳細は申し込み後にお知らせします。

申し込み状況によっては参加をお断りすることがございますのでご了承ください。

### 上高地談話会の趣旨

上高地・槍・穂高地域は、わが国が世界に誇る景勝地のひとつで、変貌し続ける自然を目の当たりにすることのできる特異な景観でもあります。この貴重な自然を将来の世代に引き継ぐためにはどうすればよいのかを、「上高地談話会」で一緒に考えていきましょう。山岳科学総合研究所は、自然そのものを

きちんと理解するための基礎資料や人と自然との共生に関する諸問題等について話題を提供します。そして、関係機関や関係団体の方々にはその取り組みについて紹介してもらいます。もちろん、市民の皆さんからの提言等も大歓迎です。「上高地」について語り合しましょう。

問い合わせ・申し込み先

信州大学山岳科学総合研究所運営支援チーム

〒390-8621 松本市旭3-1-1

Tel:0263-37-2432 Fax:0263-37-2438 e-mail:suims@shinshu-u.ac.jp